

校訓
強く
正しく
和やかに



スローガン
笑顔と
元気の
椿町中学校

椿町中通信

9月号①
令和5年9月12日(火) 第11号



●キャリアパスポート「9月の目標」 生徒たちの9月の目標設定です。

	自分自身の目標について		対人関係の目標について	
	目標	取組内容	目標	取組内容
A	体調を崩さないようにする。	夜は12時までに寝て、朝7時には起きる。	疲れているときでも周りの人への態度を変えない。	すごく疲れているときは1回1人になる。
B	毎日3ページは自主勉強ができるようにする。	帰宅して1時間以内に宿題に取りかかるようにする。	元気に接する。	12時までには寝るために、いつもより30分早く行動する。
C	時間を有効に使う。	宿題をする時間などを具体的に決める。	周りにつながる。	周りに明るく話しかけ、人の近くにいることを意識する。
D	規則正しい生活をする。	6:30に起きて22:00までに寝る。	小中一貫行事で小学生にたくさん話しかける。	周りを見て困っている子がいたら声を掛ける。
E	勉強をしてテストの点を上げる。	毎日15分以上復習する。	合同運動会を成功させる。	小学生を引っ張り協力する。
F	勉強してテストでよい点を取る。	1日1時間以上勉強をする。	家の手伝いをする。	1週間に2回掃除を手伝う。
G	体調を崩さない。	手洗い・うがいをしっかりとる。	運動会であいさつをしっかりとる。	大きな声でする。
H	期末テストを頑張る。	休み時間や空いている時間に勉強する。	家の手伝いをする。	部屋の掃除を週に1回する。
I	勉強をする。	2日に1回学習したところを復習する。	家の手伝いをする。	1日4回は家の手伝いをする。

●水害に関する防災出前授業



出前授業」をしていただきました。校区を流れる椿川の様子も取り入れ、様々な準備もしていただき、生徒にとってもよく分かる授業になったと思います。

椿川は「暴れ川」だと思っています。過去にこの地域も大きな洪水の被害があったと聞きました。そのときの写真も少し見せていただきました。この1年半でも、大雨が降ると狭い椿川の水位がみるみる高くなり、濁流がものすごい勢いで流れ、水面が道路とほぼ同じ高さになることが何度ありました。6月2日(金)には避難指示が出たことにより、午前中で生徒を帰し、昼からは水が道路に出だしたので、先生方にも帰ってもらったことを思い出しました。あらためて、災害に対するの備えが必要なことをつくづく考えさせられた授業でした。今年は台風が同時多発的に発生しています。要注意の日々が続きます。

●生徒会トレセン



夏休みも終わりが近づいた8月28日(月)の午後、阿南市では恒例の生徒会トレセンがありました。昨年度はオンライン開催でしたが、今年は市内10中学校の生徒会役員が阿南市文化会館に一堂に会しました。本校からは2・3年生5名が参加し、各校の生徒会役員と今後の生徒会活動について話し合いました。昨年度は校則見直しに向けて生徒会としてどう動いていくかが話題となり、その後、市内各校で校則改定に向けているような動きが見られました。今年も話題の中心は同じだったように思います。「ツーブロックはなぜいけないのか」「スマホを学校に持ち込めるように」などの話題が出ました。

生徒会トレセンに参加したことにより、市内各中学校の生徒同士の横のつながりが広がり、今後の生徒会活動がさらに活性化すると思います。

●夏休み明け全校集会



多くの生徒は充実した休みを送ることができた模様です。ただ、人はずっと毎日充実した日々を過ごせるわけではありません。どこかで必ず疲れが出ます。張り詰めた状態で居続けることは誰もできません。適度に緩めることはとても重要なことです。張りきったゴムはいずれプチッと切れます。伸縮をさせることによって長持ちをします。2学期はたくさんの行事を予定しています。この伸縮を計画的にコントロールできるようになれば、ものすごい力になります。

休み前から言っていることですが、計画通り順調に今のところ進んでいることが、すごい部分でもあり、逆に言うと怖い部分でもあります。適度に緩みも入れながら前へ進んでいくことです。

●避難訓練(不審者対策)

9月1日(金)午後から不審者対策の避難訓練を行いました。のどかな田舎町である椿・椿泊地域ですが、不審者がいないか、入り込んできていないかと言えば、「？」となります。ですから、夏休み前には「護身術教室」を行いましたし、今日の避難訓練です。護身術教室で習った「裸締(はだかじめ)」と「脇固(わきがため)」も思い出しておくように伝えました。やはり備えの意識が重要です。



●除草作業



本校のグラウンドはとてもきれいです。用務員さんが常時とてもきれいにしてくれています。しかし、夏休みは用務員さんの勤務がありませんので、草がすごいことになっていました。少しでも草を少なくしておくことが用務員さんを助け、日頃だけの仕事を用務員さんがしてくれているかを理解することにつながります。雨がよく降った夏休みだったので、草も大きくなっており、土が軟らかいので生徒もよく頑張って草を抜きましたが、全町運動会をできるようにするには、まだまだこれからです。用務員さんの大変さを生徒は実感できたものと思います。こういうことは生活の至る所にあります。「〇〇のおかげ」こういうことがしっかり見える人になってほしいと思います。

●材料集めと第8回かもだフリマルシェ見学



9月3日(日)は登校日にして、蒲生田海岸へ第9回かもだフリマルシェの商品製作のため

の材料集めと、船瀬海岸公園へ第8回かもだフリマルシェの見学に行きました。帰校後、見学から感じたことを共有し、今後のグループごとの商品製作や店を出すための準備物についての確認をしました。

材料も集まったし、製作する場所も決まったし、いよいよ商品製作へ動き出します。合同運動会、文化祭、修学旅行などの準備のすき間時間を見つけて、どれだけ計画的に進めていけるかに懸かっています。

●前期末テスト終了

9月6日(水)から8日(金)まで前期末テストを行いました。9月17日(日)に椿・椿泊町合同運動会(今年度から復活)が開催されますので、2学期制の他校よりは少し早い日程です。先日の実力(課題)テストといい、夏休み中の勉強の成果がためられますね。出来具合はどうでしょうか。



●椿・椿泊町合同運動会に向けて



新型コロナウイルスの法的位置付けが5類になったことから、今年の運動会は全町運動会の形に戻りました。

地域の方にもたくさん参加していただき、保育園児・小学生・中学生、椿・椿泊の子供たちの頑張る様子をしっかり見ていただきたいと思います。

左の写真は応援合戦で踊るダンス練習をしているところです。小学生も本校グラウンドに来て練習しましたし、保育園児も見学に来ました。近づいてきました。心配なのは雨ですね。去年はギリギリまで待って実施できました。今年も天気予報にとらめっこの日々が始まります。

●【お知らせ】

『椿町中 THE SOLAR BUNKASAI ーつばちゅう文化の日・佐藤タイジ ライブー』

少し早いのですが、【お知らせ】です。ぜひ午前・午後通してご覧ください。

地域内外問わず多くの方が来てくださるよう、情報の発信にご協力をお願いいたします。

協賛 株式会社GF

椿町中 THE SOLAR BUNKASAI
ザ・ソーラー文化祭 at 椿町中学校
つばちゅう文化の日
佐藤タイジ ライブ

【開演日】2023年10月28日(土)
9:00~12:00 つばちゅう文化の日
13:30~15:00 佐藤タイジライブ
(午後の部 開場時間 13:00)

【会場】阿南市立椿町中学校 体育館(阿南市椿町宮ヶ谷23番地)
【料金】入場無料(午前の部・午後の部ともに)
【出演者】午前の部:椿町中学校 生徒・教職員
午後の部:佐藤タイジ(シスターブルック・THE SOLAR BUDOKAN 主宰)
【問合せ】椿町中学校 TEL:0884-33-1008
【協賛】株式会社GF

本校は本年度、「地域を学ぶ、地域と関わる～ふるさとを誇りに思う生徒の育成～」をテーマとして取組を進めています。

この取組の第1弾として、7月に、校区蒲生田に約45年前にあった原発立地計画が住民の反対運動で撤回になった歴史を描いたドキュメンタリー映画『シロウオ～原発立地を断念させた町～』について、プロデューサー・監督・地元の出演者をお招きして上映会と討論会を行いました。

取組の第2弾として、2011年の福島第一原発事故以降、太陽光発電のみを使ったフェス『中津川 THE SOLAR BUDOKAN』を10年以上にわたって主宰者として続けておられる徳島出身のミュージシャン佐藤タイジさんを10月28日(土)の『つばちゅう文化の日』の午後お招きして、ライブをしていただくことになりました。地元阿南市の「株式会社GF」様にご協賛をいただき、午前の本校文化祭から音響システムを太陽光発電で動かすこととし、この1日を『椿町中 THE SOLAR BUNKASAI』と名付け、広く一般の

の方々に公開することにいたしました。午前・午後とも入場無料です。

本校は全校生徒11名の小さな学校ですが、文化祭では、小さな学校だからこそ一人一人の生徒が主役となり、力の入ったステージや展示を見せてくれることと思います。

原発立地計画が撤回になった歴史をもつ町で佐藤タイジさんのライブを行うことは、ものすごく意味のあることだと考えます。佐藤タイジさんが取り組んでおられる『THE SOLAR BUDOKAN』のこと、ご自身が運営されている『太陽のタイジ発電所』のことなどを話していただき、プロのミュージシャンの演奏を体感しながら、今後の椿・椿泊町の環境についても考えていける「楽しい」そして「学びのある」ライブになるはずです。

過疎化が進む町の活性化には多くの人に集まっていただく必要があります。地域の皆様や地域外の遠方からもぜひ多くの皆様に集まっていただき、椿・椿泊町が活気ある1日になればと思っています。